

## 障がい者就労実績NO.1 ! ?

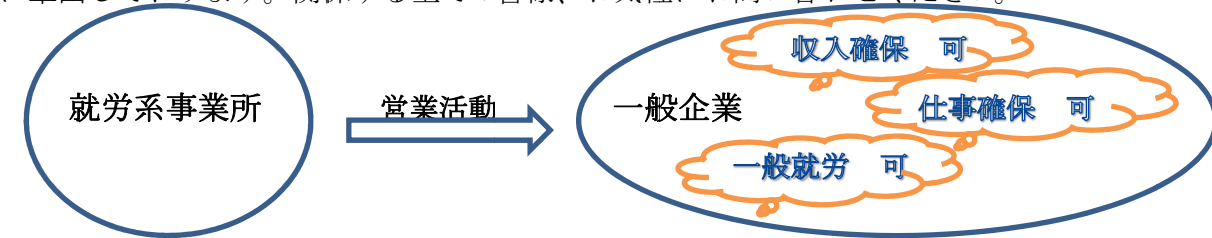
宇都宮市では毎年「就労系障がい者福祉サービス事業所ガイドブック」というものが発行されており、障がい者に対する就労支援の内容と宇都宮市内にある障がい福祉サービス事業のうち、生産活動や社会参加を目指した就労訓練を提供している事業所の概要を紹介した、障がい者やそのご家族の参考となる資料があります。就労系の事業所種別は主に「就労移行支援」「就労継続支援A型」「就労継続支援B型」と3つの項目に分類されていますが、平成27年度版（平成27年4月1日時点の情報）では私たちの運営する事業所種別である「就労継続支援A型」は市内全体で複合施設を含め17事業所があり、その内の11事業所が1事業所1種別の運営を行っている施設となっております。その中の2施設が当団体で運営する「フレールカンパニー新町」と「フレールカンパニー滝の原」ということとなります。もう一つ、「就労継続支援B型」も当団体で運営する事業所種別でもありますが、こちらは市内全体で複合施設を含め36事業所ありますが、そのうち20事業所が1事業所1種別の運営を行っている事業所となり、当団体の運営する「フレールカンパニー宇都宮インター」はそのうちの1事業所となるわけです。このガイドブックには各事業所の障がい者に支払った給与や工賃の月額平均実績や4月1日時点での契約者数と定員、更には就労系事業所の最大の目的である就労実績も公表されています。気になる就労実績を各事業種別ごとにクローズアップすると就労移行支援事業所（複合施設含む）15事業所で実績が17名、就労継続支援A型事業所（複合施設含む）17事業所で実績が16名、就

労継続支援B型事業所（複合施設含む）36事業所で実績が6名となっております。皆さんは、この数字をどうとらえますか？このガイドブック内の各施設の契約者数を全部合わせると976名となっております、就労実績は全部合わせても39名です。なんと割合は3.96%です。良いのか悪いのかはわかりません。ちなみにこのガイドブック上の当団体の契約者数は3事業所合わせて86名で就労実績は7名です。割合は8.14%となります。市内では当団体が就労実績NO.1ですが、この数字が良いのか悪いのか私たちにもわかりません。今後は自社分析により判明させていくこととしまして、今年度はより一層、実績を伸ばせるよう邁進し、奮闘して参ります。



## 一般就労に繋がる活動ポイント！

非常に多数の問い合わせが特に県外から寄せられています。「一般就労に向けて普段どのような活動をしているのですか？」または「作業の確保はどうしているのですか？」と支援活動に真剣な事業所様からは頻りに質問を頂いております。このスペースで記載するのは難しいのですが、簡単に表現すると作業確保をするための活動と、一般就労の為の活動は同じなのです。もう一つ付け加えるなら作業収入を増額させる活動も全部同じなのです。効率の良い作業確保の営業活動から一般就労まで一連のシステムで当社はスピーディに実績を積み重ねています。安価な軽作業や事業所独自の物品製造や販売の路線から少し外れてみるのもいいかもしれません。当社では左記で示した27年4月1日時点の就労実績よりも今年度現時点は既に更なる多くの人員を一般就労に輩出しております。関係する全ての皆様、お気軽にお問い合わせください。



## 報告とお知らせ

8月14日(金)～8月17日(月)夏季休暇

○平成26年度年間平均工賃	○平成27年7月度支給分工賃
県内A型事業所(雇用型) 60,111円	当A型新町 滝の原事業所平均 64,985円
県内B型事業所 15,451円	当B型事業所平均 21,928円

○障がい者登録人数(2015年8月10日現在)

フレールカンパニー新町(A型)	33名	
フレールカンパニー宇都宮インター(B型)	22名	利用者計 88名
フレールカンパニー滝の原(A型)	33名	

※各施設ともに随時利用者の募集を行っておりますのでお気軽に見学や体験通所などのお問い合わせをお待ちしております。

皆様のお口添えも宜しくお願い致します。

○(一社)日本医療福祉サービスでは基金、寄付金の募集を常時行っております。障がい者を取り巻く環境整備や広報活動にご理解いただき、ご支援とご協力をお願い致します。